発行所
西蒲原郡
巻町公民館
編集人
保刈郡司
印刷所
北洋印刷株式會社
（西蒲・巻町・電話204番）

就任の御挨拶

巻町長　本間代吉

今回多數町民皆様の御推挙により、町長の重責を担う事と相成りましたにつきこの紙上を通じ一言御挨拶を申述べさせていただき度いと存じます。

昭和二十三年に劃期的な地方自治法が制定され、所謂民主々義の線にそつた地方行政が強力に展開されて參りましたがこの四年間は特に新制中學の建設と云つた大問題を始めとし幾多困難な事柄が山積して居つたにも拘らず前任者並に前議会はよくそれらを克服され、立派な成果を収められた事に対しましては先づ以て衷心から敬意を表す者であります。

不肖乏しきを以てそのバトンを受繼いだのでありますが、折角この偉大なる功績を失墜するが如き事無き様覺悟を新たに致しますと共に町民各位の絶大なる御協力御支援を切に懇願致す次第であります

思えば我が巻町にとつて尚殘された問題は多々あるのでありますが私の考えと申しますか方針と申しますかそれは現議会の閉会劈頭既に開陳いたしたのですが、私といたしましては民生安定を第一とし これに関連して國民保健の問題を大きく取上げ度いと存じて居ります。御蔭様で國民健康保險の制度も皆様方から多分の御理解をいただき、着々成果を挙げつゝありまして、洵に喜ばしく思つて居ります。

やがて実施せらるゝ事になつて居ります社会保障の制度と相マッチする様考慮すると共に近接町村の協力を得て保健施設の問題は何とか皆様方の御期待に副い度いと考えて居ります。

巻町は前述の如く昭和二十二年以降未だ曾て見ざる事業を次々と実施致して參りましたがこれが爲、町の財政は決して樂になつては居りません。併し私は就任致すと同時に町財政の実態を第一に調べて見たのですが、新制中學の第一期工事に對する負債も長起債を除く外殆んど整理がつき、その他幾多の面に於ける財政運營も何等破綻を来す事なく現在に至つて居ります事は前任者の並々ならぬ手腕と勞苦の程が偲ばれるのであります。

何事を爲すに致しましても先立つものは金であり、この点個人も公も同じ事であります。健全財政と云うことは寸時も腦裡から離してはならぬと深く思いを致して居りますが、これとて町民各位の御協力が先づ第一と云う譯で、前任者ほどの手腕も力量もない私とて繰り言を申す様ですが、この不足を皆様の御協力でカバーしていたゞきたいと存じて居ります。

たゞ私の考えて居ります事は前任者も考えられた産業の振興に大いに意をそゝぎたいと念じて居るのであります。中小企業の振興も全縣的に大きく取り上げられて居りますが、郡都としての巻町は他町村に卒先してこれ等の面では力をそゝがねばならぬ筈であります。

去る三十一日店舗設計の權威者川喜田煉七郎先生が来町せられまして、巻町の実況並に周辺の事情に就て色々御調査になり、有益な御意見を述べて行かれましたが巻町発展の爲、同先生の御意見を多分に參しやくし、商工会の方々と渾然一体となつて努力致したいと存じます。

尚特に當日は鎧潟の視察をもお願い致しましたが干拓に伴うこれが開發に関しましては町民の皆様から又格別の御関心を寄せていたゞきたいと思います。

新制中學の整備は八分通り完了の形でありまして今後は順を追い財政面と睨み合わせて処理致して行き度いと存じます。文教問題では今後高校の整備が大きく取り上げられると思われますが、日本再建の根底を爲す教育の問題は小我を捨てゝこれと取組まねばならぬと考えて居ります。

長い間の戰爭に依る國土の荒廢は終戰以来六年の時日を以てしましてもまだ〳〵回復は不充分でありまして、水利土木の面で施さねばならぬ幾多の問題がありますが一方敗戰に伴う當然の現象として國民は重税に喘ぎ経済的に大きな負担を余儀なくされてる現在、思いながらも意に副わぬ事が多いのであります。

併しながら偉大なる成果はむしろ困難の中から生ずるとも考えられるのであります。

して皆様の御要望に対しましては豫算の面を考慮し重点的に手を打つて行きたいと思つて居ります。

時潮の流れはあまりにも急でありまして今日の一年は昔日の十年にも向うかと思われる程のめまぐるしい推移を見せて居り、それだけに町政執行の任に當る私と致しましてはこれからの四年間が殆んど私の半生にも匹敵するのではないかと思われる程責務の重大さを痛感いたして居るのであります。

折角皆様方の御推挙により任に就きましたからには及ばずながら駑鈍に鞭打つて努力いたす覺悟でありますが、前途益々多難なこの立場を諒とせられまして一層の御協力を重ねてお願い致しまして一言就任の御挨拶と致します。

◇巻町議會だより

◇五月十八日
町議会臨時会
（出席二十六名）

一、議長及副議長選挙について
議長　河治　忠議員
副議長　渡辺嘉雄議員
の両氏が當選した。

二、出納臨時檢査立会議員の互選を行い
小林　太藏議員
井澤　一二議員
が當選した。

三、巻町外四ヶ村隔離病舎組合議員選挙を執行し次の議員が當選した。
山添清一郎議員
安川政次郎議員
小林　太藏議員
中野　文作議員
白崎　一二議員
笹川　亀松議員

四、巻町地方産業育成資金積立條例の設定について

五、巻町消防團給與條例中改正條例の設定について

六、巻町報酬額及び費用辨償額並にその支給方法及び地方自治法第二百七條による実費辨償に関する條例改正

七、昭和二十六年度歳入歳出第二回追加豫算議決

八、起債專決処分の報告

九、改正條例設定專決処分報告について

◇五月二十日
緊急議員協議会
（出席二十五名）

齋藤　作次議員

一、税務署敷地について熟考
巻中學校前の地を豫定地と定めた。

巻町消防團
團長　小林　清策
副團長　中野仁太郎
〃　小林　太藏

巻町保育所
所長　本間　眞吾

一、税務署敷地問題につき検討をなす

二、議会組織問題について（常任委員会について審議す）

◇五月二十三日
警察消防準備委員会

一、消防本部の準備につき考究した

◇五月二十八日
緊急議員協議会
（出席二十五名）

巻町長選挙 開票結果

五月十三日

	三〇六〇票　本間　代吉
	七八一票　竹内長永知
有權者數	六〇〇九票
總投票數	四〇一四票
有効投票	三八七一票
無　効	一四三票
投票率	六六、七八％

はがき回答

卷町警察の存廢について

すでに御承知のことと存じますが、只今の議会に警察法の改正が提出されております。それによりますと、わが卷町のような所謂『弱小自治体』はその住民の意見……住民投票によつて、その存廢が決められるようになる様であります。つきましては若しそうなつた場合、わが卷町ではどうしたらよいものか御意見を承りたく存じます。

一、殘す　二、止める（理由）　三、どうでもよい　四、わからない

佐藤　秀雄（一區）
二、止める
①西蒲地区警察地元の関係上不必要なり
②町豫算面にも無い事により町財政に大なる輕減を計れる

久保田とし（十區）
二、止める
警察法の改正が議会を通れば卷町の様な小自治体は町財政の苦しい今日、國警を擴充して殺いて、町民の負担を輕くする意味で廢した方が良いのではないか

伊藤　次郎（五區）
二、止める
①國警も自治警も基本制度に変りないから國家的見地から、國警一本立で自治警との事務、維持費等の重復をさけ、経費を節約した方がよい
②二本立では歩調がそろわぬ憂あり
③自治警は國警よりも有力者に左右される憂あり
④自治警察による経済的負担を自治警察より公民館活動、厚生保育の費用に廻した方がよい

横田　ふじ（七區）
一、殘す
一方的存在はとかく弊害があり、町財政のゆるす範圍なら殘置の希望

水倉　新作（十區）
二、止める
卷町の様な弱い自治体には必要がないと思う。経済上の点からも、捜査上の点からも市以上には必要であると思う。國警を強化すべきが当面の急である

富樫　豊子（三區）
二、止める
①町費が節約出來ると思う
②対立がなくて何事も今より解決が早いと思う

有田　正悟（七區）
二、止める
卷町の様な小自治体では経費の面で充分でなく、防犯治安共に思う様に出來ず特に國警、自治警両方当町にあるから自治警は止めた方がよい

高梨　國雄（七區）
二、止める
財政面からも相當の理由はあるが要するに警察署としての本来の使命上、義理人情等にこだわる事なく充分に犯罪豫防又は捜査等に活躍出來得る様、町當局又は一般町民とは関係なき身分を以て國家の警官としての一本立を望む

西川宇重郎（三區）
一、殘す
①民主政治下では自治警察は必要である。少し経済的の支障があつても何んとかこれを育成した方がよい
②もし効果が少ないならば當事者と住民の理解がないのだから認識を深めるよう教育を要する

川島　一男（三區）
二、止める
①國警の所在地であつて屋上屋の自治警は必要ないと考える
②町費二百六十万円を節約できることは現在の卷では実に大きな問題だ

◇町章を胸に!!

今度制定された町章のバッチが出來上りました。
実費三五円で役場窓口でおわけいたします。
町民の皆さま一人殘らず、胸に輝かして下さい。

ピアノがほしい

三ノ五　佐藤　秋子

美しい音のピアノ
軟かくまた強く魂をゆり動かすひびき
もう三年間もピアノのハーモニーを耳にしない
きれいな学校の中に
黒くつや〳〵しいピアノの姿の見えないのはさびしい
あの立派な運動場にグランドピアノの置かれる日　弾かれる日の一日も早いことを望む

中学校にもピアノを

一ノ五　小林　哲男

こんなきれいな学校にピアノがないと物足りない　廣い運動場で小さいオルガンを弾いてもすみ〳〵までは聞こえない　ピアノがあれば　先生も私たちもはりあいがあつて　もつと〳〵音樂がすきになるだろう。

音樂會のとき

一ノ三　内木　紘子

音樂会によその人が來た時　学校はきれいだとほめられるが　ピアノがないのは淋しい　高い音も低い音も　みんなきれいなひびきのするピアノ　足をふまないでも美しい音の出るピアノ　ピアノがなると歯切れよく元気にうき〳〵と歌われる　オルガンは淋しいような歌の時には弾くとよい　ピアノが弾きたいなあ

ピアノを希望する理由

①ピアノは八十八鍵あり（弾くところが八十八ならんでいる）中學のオルガンは六十一鍵である。そのためバイエルの練習をしていると弾くところが足りなくなつて生徒はがつかりしてしまう。
②ピアノの弦は長く張つてあるし木材は八年以上乾燥したものを使つてあるので丸い明朗なひびきの音色が出る　ピアノでなければこの美しい音色は出ない。この点オルガンは遠く及ばない。
③オルガンは足で踏んで、風を笛に送り音を出すため弾くのもむづかしいし、いたみも多く、ひびきもよくない。
④中學校へ入ると大部分の男子は変聲期となるので聲がよく出ない、それで歌うことを好まなくなる。それでその間は歌う回數をへらして耳からの鑑賞に力を入れる。例えば先生や友達の弾くピアノを聞かせたり、有名な作曲家のレコードを聞かせる又樂器を弾かせて音樂を好ませ、教養ある社会人として持つべき音樂の知識を教えたりして俗悪な流行歌などには見向きもしないようにしたい。
それにはピアノの美しい音色をきかせ、又弾かせて日常生活を樂しく豊かにさせ余暇を有効に利用させたい。
⑤生徒の文にもある通り、美しい校舎の中にピアノのハーモニーが流れるのを聞きつつ勉強すれば、どんなに優雅な心になるであろう。
⑥音樂会、慰館祭などの特別の催しの場合には屋内運動場を使用されるが、その際是非ともピアノを備え効果を挙げたい。
⑦中學校は十六學級あり、一學級に二時間宛音樂をすれば、一週間に三十二時間ピアノを利用することになる。

備考　グランドピアノは現在三十五万円位である。

◇訂正とお知らせ

先号のろばた欄の中野さんより寄せられた『感じたまゝ』の最後十行に『囚人に対して冷い批判のみに走る他事をつゝしみ自己中心の主張に囚われず』とあるを『他人に対して冷い批判のみに走る事をつゝしみ、自己中心の主張に囚われず』の誤りであります。深くお詫び申し上げます。
尚本年四月より公民館運営審議会委員に中學校長片桐藏、土田藤孫子、渡辺嘉雄、伊藤正の各氏を増員し、色々御協力をお願い致すことになりました。

五月一會狀況

①十五日　公民館運営審議会　四〇分（八、〇〇～八、四〇）
②十七日　藝能まつり　一、〇〇分（八、〇〇～八、二〇）
③二十三日　弘報部会　一、〇〇分（八、〇〇～八、二〇）
④二十九日　綜合部員会議　五分（八、〇〇～八、三五）
⑤二十九日　映画サークル　一五分（八、〇〇～八、一五）

たより

◇公民館

◇婦人講座
五月十六、七、八日　小學校
染色講習会

◇芸能まつり
五月十七日　藤見座
謡曲　羽衣
舞踊　元錄花見踊
箏曲　春の曲
義太夫　仮名手本忠臣藏　一力茶屋の段
歌謡曲　歌と輕音樂
舞踊　藤娘
長唄　多摩川
琵琶　茨木
舞踊　さぎ娘
歌舞伎大番鳴神

◇農業講座
五月十九日
田植について
（座談会）
赤サビ農業改良普及員　西村　技師

◇成人講座
（ものをきく会）
五月二十六日
マッカーサー元帥の解任と日本に於けるその影響
新潟日報社　森田甲子三氏

◇図書
休館中だつた卷町文庫も五月二十七日より役場の二階で再開いたしておりますから御利用下さい。

◇映畫サークル
今月のサークル推薦映画は次の通り決定した。
七日　大映　久松靜兒作
泥にまみれて
九日　東寶　稻垣浩作
纏佐々木小次郎
十日　東横　春原政久作
風にそよぐ葦
二九日　フランス映画
田園交響樂
三十日　大映　田坂具隆作
雪割草

講演会
みなさんの人權は守られているか
人權擁護委員会会長　玉井　潤次氏
十六日午後八時より　卷役場

◇婦人會

去る五月廿、廿一日の両日新津市に開かれた社会教育關係團体（公民館、青年團、婦人会PTA）運營に関するウアークショップに和納村本田、卷町長沼の二氏出席し、當面の諸問題として
①社会教育團体の育成強化の方策
②各團体と公民館の連絡を密にするには如何に
③公民館運營の方策は如何に
④冠婚葬祭の簡素化は如何にすべき
⑤婦人の余暇を見出すには
⑥各團体は如何にして政治と個人生活の関係を知らしむべきか
⑦參会者を多くするには
以上を取り上げてその解決策を求めれらましたが何らかの機会に皆様方と共にこれについて話し合いたいと思つています。
次に婦人部では
①中央よりの講師を簡單に招くには
②内職のあつせんについて
③婦人の立場から青少年の不良化防止について
④婦人会員或は青年團員以外の人達の善導について
を取り上げましたがこの解決策は後日発表会をする豫定です。
尚二日間の討議結果は要するに各人各家庭の社会的教養の向上にまつのみでいづれの團体も同じ悩みでした。
最後に六月中の行事に不用品の持寄り交換会のようなものを計画中です。
其他豫定されたものでは
十七日　於地方事務所
楼上（午後一時）
郡内青年團と婦人会の座談会
七月一日　於卷小學校（午後九時）
郡連合婦人会總会、講演と発表会
万障御繰合せの上御出席下さい。

◇農家

五月十九日夜赤サビ公会堂に於て、公民館、みのり会、修農会共催で漆山地區農業改良普及員西村欽策氏を招き水稻一般に関する座談会を開いたが、活潑なる質問戰を展開、有意義に深夜散会。
卷町農業協同組合、卷町農業共済組合では、昨年度の稻熱病の大発生を今年度も起さぬ様万全の対策を講ずる事し、先づ苗代豫防からとと全町を四區に分け第一回目を五月十四日から四日間、第二回目を五月二十一日から四日間、全機能を発揮して豫防に務めた。
五月二十日卷町農業協同組合では第四回通常總會を卷小學校に於て開催、昭和二十六年度事業計画その他を審議、引續き理事一名、監事一名の補欠選挙を行つたが定數不足の爲選挙は無効であつた。
卷町農家に於ては五月二十三、四日頃から田植を始めたが、六月一、二日頃が盛りであつた。今年は大部苗不足が各地に見られたが幸い當町に於ては一部を除き、大体間に合つた。

スポーツ

◇卷が代表に

五月十三日　卷中學校
◇全日本軟式野球代表者決定大會
戰績は
卷9～1内野
卷7～0燕朝日
決勝
日東紡2～1卷
西蒲自治警察連合會主催の全日本少年野球大會郡豫選会は五月二十七日卷中グランドに於て小林卷署長の始球式により大會が開始された。
出場の卷、地藏堂、弥彦、黒埼、吉田、内野燕、會根の八チームの少年はわが町わが村の榮譽をになつて眞劍なプレーは青年に見られぬものがあつた。
結局西蒲地區代表に卷燕チームがそれ〳〵決定された。
戰績は
卷　7A～0地藏堂
燕　5A～3會根
黒崎9　～1弥彦
内野5A～4吉田
準決勝
卷　1A～0黒崎
燕　2　～1内野

◇卷LB倶樂部主催

卷公民館、新潟日報卷支局、西蒲庭球連盟後援のもとに、春季庭球大會は、六月三日快晴に惠まれ、午前十時より卷高校コートに於て弥彦、吉田、越鉄、卷高校、卷農校、卷LB倶樂部の各選手四十名參加、A、B両コートに於て使用、リーグ戰を展開一日盛會裡に終了した
戰績左の通り
準決勝
古寺（卷）四～三花井（彌）
竹内（卷）四～三石田（彌）
菊地（越鉄）四～1高梨（卷）
德永（越鉄）四～1藤田（卷）
三位決定戰
高梨（卷）四～1石田（彌）
藤田（卷）四～1花井（彌）
決勝
菊地（越鉄）四～1古寺（卷）
德永（越鉄）四～1竹内（卷）

運動場使用規定

卷町立卷中學校
一、學校で使用する時間は次の通りです。
①正規授業午後三時四十分まで
②級友会活動
一般生徒活動
四時～五時
選手活動
五時三十分まで
二、右の時間中特別の事情により使用したい團体は學校長に申出許可を得て使用されたい。
三、午後五時半以後の使用については學校に一應連絡する。
四、日曜、休日は前日までに申出許可を得ること。
註　シーズンによつて時間の変更をします

俳句

卷町俳句研究會

ローマ宇で名を書き夏のシャツを着る　塚本　浩司
炎晝の雲が崩るゝ堰の下　竹野　福峰
小林　一雨
三島　一野子
村井　竹風
田辺　小雨
石山　素月
山崎　鳳雨
亀山　春子
大橋　武雄
土田　雨村
星井　五郎
永野　興
柳澤登志男
佐藤　杏

馬の尻尾

石田　節之助

白き馬みればいと欲し
その尻尾わが釣竿のほりをいわくに
釣針をいわくによろし
その尻尾馬子を醉して
五指すかし春陽の美充ちている
郭公なきつ湖面の濃霧透けて來る
ホームラン球觸れて青葉舞い落る
出揃えし麥穂斜に風過る
昏れゆきて菜の花咲きし川の光げ
かつこうの鳴く森近く雲うかび
陽炎のもえたつ中に喜の童
炎天の遠き佐渡島近く見ゆ
夏となる道行く人の白い襟
衣更へ汚点にためらいふと感じ
灯もして鮭の闇を汽車曲る
初夏の夜のごろね鉄瓶たぎる音
夏めくや番茶は朝の光げとあり
尾をば抜べし
その尻尾ぬかんと寄れ
尾をば抜べし
その尻尾馬子を醉して
人蔘でただめすかして
ここ定くも尻尾ぬき得
て吾は足へり
馬の尻を合せし四重は
ちからあり雷魚鱒も易
易とあげうる

おじぎの出來る子　出來ない子

道德教育の一斷面

高橋　弘

『先生お早うございます。』一年生のかわいゝ子供達が教室で朝の挨拶をします。『先生さようなら。』退校時にはわざわざ先生の正面にとんで來て挨拶をします。学校でこんなにりつぱに出來る子ども達が、町で先生方に会つた場合はどうでしようか。おじぎを忘れて、ぼかんとしている場面によくぶつかります。高学年の子どもでも、おじぎをしないで平気でいることがあります。これは上級学校へ進んだ子ども達にも例があります。

こういつたおじぎの習慣は、学校生活に年數をくつている大きな子ども達にとつては、すでに習熟されている筈なものです。どうしてそのまゝ表現出來ないのでしようか。又おじぎが出來たとしても問題のある場合があります。よく形式的で機械的な空々しいおじぎにぶつかる場合があります。

望ましい習慣を強く支えてくれるものは、例えば目上の人を尊ぶといつた美しい心情でないでしようか。おじぎの方法、そのもとになる心がそろえば、常に正しい行動が行なわれるかというと、必ずしもそうでありません。一年生の例のように学校では出來るが、町では出來ない場合もあります。望ましい習慣にはもう一つ、実際の場合に即した判斷力が必要ということになります。

以上の様に、りつぱな道德的の行動は、道德的習慣、道德的心情、道德的判斷が結びあつて生み出されるものです。

昨今世間に強く言われるしつけをもう一度ふりかえつてみる必要があります。しつけと言うと一般に固定した習慣だけと考えがちですが、もつと大切な面を考えなければなりません。おじぎが出來るということは、たしかに好ましい生活態度でしようが、私たちの目ざさなければならぬ点は單におじぎをするという現象だけであつてはならないのです。

そのような望ましい現象を生み出させる生き生きした心情、自主的な判斷力がなくてはなりません。きびしい罰を加えさいすれば、おじぎという形式面は一度で出來あがるかもしれません。しかし心情や判斷力を無視した一時的の强制で作つた習慣は永續性がありません。

私たちはすぐ目に見える目前の効果を急ぐあまり頭から子ども達を押えがちですが、あせらず、時にはがまんをして次第によい方向にむける様にすることが大きな成果を得る道でないかと考えます。

正しいしつけを與えるためにはどうしても長い時間が必要です。と云つても、子ども達を放任し、甘やかしておくというのでなく、絶えず指導の眼を注ぎ機会をにがさぬようにせねばなりません。

又子ども達に正しいしつけを身につけさせるには、学校だけで出來るものではなく、家庭にも、社会にも御協力を御願いしなくてはなりません。

（卷小学校）

皆さんにもお薦めしたい本

ヘルマンとドロテア（岩波文庫）

ゲーテ作　佐藤　通次譯

天才ゲーテの多くの作品中もつとも円熟したもので今にいたるまでドイツ國民が一番愛讀するといわれています詩で物語がつづられており、ドイツの小市民の生活が実にうまく書かれているのです。

作中のヘルマンの言動は今の私達の心の底にしみ通るものがありますし、ドロテアは數多くの文学作品の中の女性の中で最も私の理想とする女性であります。

とにかく何度くりかえしてよんでもあきない本です。（卷中一教官）

創元社発行　伊東　忠太著

「法隆寺」

簡單に上代日本文化の概要が把握出來ますから、是非一讀下さる様お薦めいたします。

（本多啓吾）

【拔書・聞書・覚書】

西沼底樋について

西沼とは堀山の排水機の西方、縣道の南側をいいます。現在ではみごとな水田になつていますが、古地圖には青一色の沼にされており當時は田とも沼ともいえる沼澤地でした。

ことに春さき雪どけ時は道路が波に洗われるので護岸工事が必要でした。いまもこの跡は殘つています。

ここでは數年に一度実れば良いとされ、それも反当三斗そこそこのひどい劣等米でした。

西沼底樋は西沼の水を西堀を通じて鎧潟に排水して一拠に美田にする画期的な計画をいいます。

この工事はときの戸長（村長）であつた南須原齊（イツキ）氏によつて企画されました。氏は郡役所を卷に設置するについても功勞のあつた方です。

この工事の起工年代は確実でないのが殘念ですが、明治十年代頃ではないかと推定されます。

間手橋方面から來ている縣道は現在では女子高校の運動場にそつてゆるくカーブしていますが、以前はいまの運動場の眞中あたりではとんど直角に右折していました。

成田自轉車店の前に小さな三角地帶があつてそこに井戸がありますが、これは明治二十二年の町村制施行まで、堀山村役場のあつた内藤氏の屋敷の前に位置していて、井戸は現在の反対側にあつたわけです。この三角地帶は廢縣道です。西沼の水は現在の排水機附近からずつと縣道沿いに併行して堀られた水路でこの三角地帶附近まで導かれ、水路の幅の狹いところにはマコモ、廣い処には蓮が植えられていました。

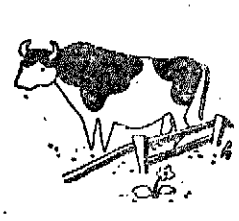
現在では三角地帶から西川に向つている他より少し地面の低い道路ここには当時ゆるく蛇行した堀川で、この堀の下から底樋を伏せて西川の底をくぐらせ、樋を地下に潛らせたまま桑原醫院の眞下？から人家の下を通つて少しも手に曲り郵便局附近の池上さんの位置あたりから西堀を奔流させました。

この西堀口に水門があつて、その近くに底樋で壓力の加えられた流水を利用した水車による精米所がありました。この水車小屋の建物はいまでも池上さんの裏手に殘つているはずで妙光寺裏の佐藤さんの先々代の方が経營しておられました。

底樋の用材はすべてクサマキ（イヌマキ）が使われており、側面の板は一寸、現に底樋のはじまる位置附近にある三島吉郎君の家の縁側にこの板が使われています。昭和のはじめ堀を埋めて道路にするさいに発掘されたもので、埋れ木を思わせる黑光りした美しいものです。

卷附近一帶の土地面は、『西川の底と馬堀の久福寺の屋根と同じ高さだ』といういい傳えがあるくらいの高さなので、動力機によらないこのような排水ができたのでしよう。またこのいい傳えはこの工事の頃から傳わつたものかも知れません

西堀からあふれる程の水を鎧潟に落され、つねでさえ潟の增水をもてあましていた附近百カ村がさわぎだして底樋廢止運動は漸く高まり漆山村の料理屋早助で百カ村会議を開催して気勢を揚げ、決議文を卷にたたきつけしました。そしてついに廢止になつたのですが、それは明治二十年？のことでした。

（附記—長嚴寺樣及び祖父治一談を當子としました。長嚴寺樣、三島君、同御母堂はじめ貴重な助言下さつた多くの方々に感謝します。なおこの西沼底樋について御存じの方がございましたら御教示願いたく存じます。）

上原甲子郎